

館林商工高校カヌー部に入部した経緯を教えてください。
小堀 僕は小さい時、館林商工高校カヌー部だった兄がインターハイに出場したんです。兄がインターハイで戦っている姿を見て、「自分も兄と同じ舞台に立ちたい」、「兄を超えたい」と思ったのがきっかけでカヌーをやりたいと思いましたが、この学校を選んだのは、兄と同じ「館林商工」という名前を背負って、インターハイに行きたいと思ったからです。

奈良原 僕は小学生の時に水泳を習っていて、そのスイミングスクールではカヌーも教えてくれていて、誘われたので
カヌーを始めました。館林商工は家から近く、小さい頃から館林商工に入りたいと思っていて調べてみたらカヌー部があったので、入部することに決めました。



ならはら ひさし
奈良原寿(1年)

こほり かいむ
小堀魁夢(キャプテン・2年)

選手としてカヌーの面白いところを教えてください。

小堀 練習の成果がレースで出せた時です。毎日たくさん練習をして1位を獲れるとやっぱり楽しいです。あと、館林商工のカヌー部は雰囲気良くて、このメンバーでカヌーをやるから面白いというのがあります。

奈良原 魁夢先輩も言った通り、練習を積み重ねていって、大会でタイムが縮

今後の目標を教えてください。

奈良原 2年後の国体で入賞することです。前の大会ではレニアウトして悔しい思いをしたので、その悔しさをバネに練習に取り組んでいきます。

小堀 個人的な目標は、高校生の間に日本代表選手になることです。部としては、来年のインターハイで、カヤック・カナディアンの両方で優勝することです。

キャプテンとして部員たちに伝えていることはありますか？

小堀 「挨拶」、道具を大切にすること、そして、何を目指してカヌーをしているのかという3つのことをよく言っています。挨拶は、レースの前に必ず名前を呼ばれるので、その時の返事は元気なほうがいいです。将来社会に出た時にも大切になるので、とても大事にしています。道具を大切にすることは、艇やパドルは学校から借りているものという点もありますが、レース中に相手選手と競っている時、道具が味方をしてくれないと最後は勝つことができないので、日頃から大事に手入れをするようにしています。最後の「何を目指してカヌーをしているのか」というのは、やっぱり目標がないと上達しないと思うので、カヌーが上手くなるためにも目標を明確にすることが大事だと部員たちに伝えています。

館林商工高校カヌー部の強みを教えてください。

小堀 他校には、小学校・中学校からカヌーをやっている高校1年生から入賞する選手もいたりします。そのため厳しい戦いも多いのですが、どんな時でも諦めずに何事にも全力を尽くせることが僕たちの強みです。

まった時が楽しくて嬉しいです。

群馬県立館林商工高等学校 カヌー部

群馬県立館林商工高等学校

昭和60年に、県内初の商工併設の専門高校として開校し、今年で創立42年を迎えた県立高校。現在、工業系では、生産システム科(機械システムコース・電気システムコース)と建築科を、商業系では、総合ビジネス科と情報ビジネス科を設置。目指す学校像として「地域と産業を担う人材を育成する」を掲げ、社会人として地域と産業を積極的に担おうとする意欲と資質あふれる生徒を育成しています。

学校HP▶



群馬県立館林商工高等学校
カヌー部
【部員数】
1年生:4名 2年生:2名 3年生:3名
計:9名

群馬県立館林商工高等学校
カヌー部のさらに詳しい情報は
YTJP webをチェック!



さまざまな活動に励む高校生にスポットを当てるスポットライト。
第75回は、創部以来6度の全国制覇を成し遂げ、カヌーの強豪校として知られる
群馬県立館林商工高等学校のカヌー部を紹介します。

Activity パドルを使いこなし、水の上を全力で進む練習風景



速さを競うウォータースポーツ・カヌー競技

川や湖などで競技を行うことから、大自然と一体となり競い合うのが魅力のカヌー競技。カヌー競技には2種類あり、甲板がない艇に乗り、片端に水かきがあるパドルを使う「カナディアンカヌー」と、漕ぎ手が座るコックピット以外が甲板で覆われた艇に乗り、両端に水かきがあるパドルを使う「カヤック」があります。高校では、速さを競うスプリント種目がメインで行われており、カナディアンカヌーとカヤックそれぞれに、シングル(一人乗り)・ペア(二人乗り)・フォア(四人乗り)の種目があります。



館林商工高校カヌー部が練習する利根川の、9月上旬の日没時刻は18時。徐々に暗くなる限られた練習時間の中で、100メートルほどの距離を何度も全力で漕行していました。



練習後は、艇の中に入った水を出し、一艇ずつ入念に手入れをします。「道具を大切にすること」というキャプテンの教えのもと、外側だけでなく中も丁寧に拭き上げる姿が見られました。

群馬県立館林商工高等学校 カヌー部のプロフィール帳

カヌー部はどっち！？

- ★普段の練習は (量重視 ・ 質重視)
- ★競技で大変なのは (パドルを漕ぎ続けること ・ 艇の上でバランスを取ること)
- ★部員のタイプは (にぎやかタイプ ・ おだやかタイプ)
- ★大会前の雰囲気は (いつも通り ・ 緊張感あり)
- ★カヌーで必要なのは (パワー ・ テクニック)
- ★顧問の先生は (優しい ・ 厳しい)

部活メンバーFILE

最も体幹がいい人
眞田伶馬(1年)



デッドリフトやスクワットなどの下半身トレーニングをしっかりとっているのが、艇のブレがなく、安定感がすごい! (橋本くん)

一番腕の筋肉がすごい人
橋本瞬(2年)



ベンチプレスで100キロ上げられるのが本当にすごい! 肩もデカイのがかっこいい! (武蔵くん)



顧問の先生



戸部 拓郎 先生
ニックネーム TAKURO先輩
担当教科 保健体育
顧問歴 7ヶ月
カヌー部の強み
カヌーが大好きで負けず嫌いなところ。アップ中に艇が並ぶとレースが始まるところも良い!
館林商工高校カヌー部員に一言
継続は力なり

合宿の時、練習メニューを終えるのに時間がかってしまい最後に一人で走っていたら、背中を叩いて一緒に走ってくれた。先生のおかげで走り切れた! (奈良原くん)

—— 今年の目標 教えて! ——

日本一!